

基本目標3 「潤い・快適・活力」のにぎわいのまち

分野別政策9 地域経済活力や生活利便性を高める都市基盤づくりとマネジメント

施策 No. 27 公園・緑地の整備

10年後のめざす姿 公園・緑地が、市民との協働により管理され、安全性や快適性が確保されるとともに、憩いや交流の場・活動の場として多くの市民に利用されています。

| 住みよさ指標                  | 当初   | 単位 | 実績値の推移 |      |      |     |     | 目標値(H37) | 評価   |   |
|-------------------------|------|----|--------|------|------|-----|-----|----------|------|---|
|                         |      |    | H28    | H29  | H30  | H31 | H32 |          |      |   |
| 1 「公園や緑地などの環境」に関する市民満足度 | 24.0 | %  | 目標値    | 25.0 | 24.0 |     |     | 28.0     | 32.0 | ↘ |
|                         |      |    | 実績値    | 19.8 |      |     |     |          |      |   |
| 2 アドプト・パーク・プログラム導入公園数   | 5    | か所 | 目標値    | 5    | 5    |     |     | 6        | 7    | ○ |
|                         |      |    | 実績値    | 5    |      |     |     |          |      |   |
| 3 緑地面積                  | 88   | ha | 目標値    | 88   | 88   |     |     | 92       | 95   | ○ |
|                         |      |    | 実績値    | 88   |      |     |     |          |      |   |

| 総合評価   | 住みよさ指標の状況  |
|--|--|
| <b>C</b>   | 本市の都市公園の多くは、昭和時代の住宅開発に伴って整備・帰属した公園が多く、施設の老朽化をむかえ、撤去・更新を行っている。ただ、遊具の設置基準の厳格化や財政状況により、再設置する遊具の数や規模は小さくなっている。 |
| 施策を構成する事業の状況   |  |
| <p>維持補修工事として、寺ヶ池公園(照明及び手摺設置)、美加の台第8緑地(コンクリート擁壁設置)、美加の台第9緑地(コンクリート舗装)、大矢船第1公園(フェンス及び門扉設置)、中片添第1公園(透水管布設)、えぼし台はぐくみ公園(コンクリート擁壁設置)、谷川遊歩道(長寿ふれあい基金を活用した健康遊具設置)を行った。</p> <p>また、遊具の撤去や更新、修繕の優先順位のもととなる専門業者による公園遊具の点検を実施した。</p> <p>美加の台第10緑地においては、協働事業による植栽事業を行い、美加の台第10緑地及び上原都市環境緑地においては、ボランティア団体による緑地の整備が行われた。</p> |  |

|             |   |
|-------------|---|
| これまでの取り組み   | 公園施設の整備工事及び遊具の修繕等の実施により、公園利用者が安全かつ安心して利用できるよう取り組んできた。   |
| 課題(めざす姿との差) | 公園遊具安全点検業務の点検結果に基づいて、公園利用者が安全かつ安心して利用できるよう、老朽化した遊具の撤去や更新・修繕を計画的に行い、遊具施設の機能保全や安全性の確保を図る。   |
| 今後の方向性      | 公園遊具安全点検業務の点検結果に基づいて、公園の計画的な維持管理を行い、また、公園灯のLED化による維持管理を検討し、推進していく。<br>他方で、市民協働の促進(美加の台第10緑地及び上原都市環境緑地の整備、アドプトパーク、地域公園の活性化)を行い、市民の手を借りながら、河内長野市内の都市公園管理を行っていく。 |